



虹の松原だより

第15号

発行日：2012年3月31日
発行者：NPO法人KANNE

松原見聞録 ～東日本大震災から1年 暮らしをまもる海岸林～

松原見聞録

～東日本大震災から1年 暮らしをまもる海岸林～
(山形県 庄内海岸砂防林)

ワシは寺沢志摩守広高じゃ！
イメージと違う？気にするでない。
先の大地震から1年。皆のものと海岸林について考える奇合をいたすぞ。
ワシの家来が調べてきた日本各地の松原の事例を発表したり、林野庁がまとめた東日本大震災での海岸林の防災効果の話もいたすぞ。



虹の松原について詳しいものも、初めて学ぶものも楽しめる会じゃ。
皆のもの聞きに来ぬか？
詳しいあろぐらむは裏面じゃ。



くるしゅうない。
皆のもの参られよ。



申込締切 3月21日 (定員先着30名) 2012年3月25日(日)
申込方法 下記の電話またはFAXで 10:00～12:00
お申し込みください。 (FAXの場合裏面申込用紙にご記入の上ください)
唐津市浜玉公民館 (大会議室)

参加費 無料
問合せ先 NPO法人唐津環境防災推進機構 KANNE
〒847-0013 佐賀県唐津市高城町2-6
TEL 0955-89-7060 FAX 0955-89-7061
Eメール mustu-kanne@pac.bbq.jp
主催 NPO法人唐津環境防災推進機構 KANNE
後援 唐津市教育委員会 (※)



3月25日(日)、浜玉公民館で「松原見聞録」を行いました。この「松原見聞録」とは私たちKANNEの虹の松原インストラクターが日本各地の松原を視察してきた事や林野庁がまとめた東日本大震災での海岸林の防災効果のお話などの報告会です。

この報告会は時代劇調で、和やかな雰囲気で行われました。第1部では来て下さった方たちと交流を深めるために「虹の松原の伝説」をつくりました。「松」「竹」と2グループに分かれ、次々と伝説をつくっていきました。出来上がった「虹の松原の伝説」はこの「松原だより」の裏面に掲載しております♪第2部では日本各地の松原の視察報告が行われました。一ツ葉海岸で行われているショウワロ栽培や庄内海岸砂防林での落枝等の活用について等、とても興味深い内容ばかりで、たくさんの質疑応答がありました。交流会とはまた、違った雰囲気でもみなさん真剣に「松原」や「防災林」について意見を述べられていました。第3部では虹の松原内の落枝やまつぼっくりでつくったペレットについてのお話をしました。はじめは凄く緊張して、どうなるかとハラハラドキドキでしたが大成功でした。(本仮屋)



虹の松原インストラクター

私たちは虹の松原再生・保全活動に取り組んでいます

エンジョイエンターテイメント!!

唐津信用金庫



平成22年6月よりこの活動に参加し、第6回目となる2月18日は早期より清掃活動を行いました。この日は雪模様の凍える寒さでしたが、約1時間も経たないうちに体はポカポカ、松原はキレイになりました。唐津に生れ創業83年目となる唐津信金は、虹の松原再生・保全活動を通して地域のために少しでもお役に立てる企業であり続けたいと、役職員一同で取り組んでいます。



3月19日、西唐津小学校の4年生が電車で虹の松原までやってきてくれました。今回はただの松葉かきではなくゲーム感覚で楽しめる松葉かきをしました。まず、まつぼっくりを集めながらカゴになげ入れる「まつぼっくりほいほい」や、松葉かきをして集めた松葉を積んで松葉の高さを競う「松葉タワー選手権」などを行いました。元気に走り回りながら笑顔で松原に親しんでくれて、とても嬉しかったです。(本仮屋)

イベント情報

<初夏だけど、ハルゼミ観覧会>

- 開催日時:5月13日(日)9:00~11:00
- 受付開始:8:45~
- 集合場所:東の浜海浜公園ステージ前
- 参加費:50円/人(保険代)
- 対象者:どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
- 定員:30名(申込み先着順)
- 持ち物:虫取り網・虫取りカゴ(貸出可)、歩くのに適した動きやすい服装(できるだけ長袖・長ズボン)・靴、飲み物、タオル、帽子など必要なもの
- 事前申込:下記のお問い合わせ先まで電話かFAX
- 講師:吉田喜美明先生 ※5月8日まで!
- ※雨天時は東唐津公民館で昆虫のお話し



虹の松原の伝説!! (松原見聞録で作ったよ)



イノ姫伝説

鏡山に住んでいるお姫様(10代)が、虹の松原を散歩しているとイノシシに遭遇。姫は鏡山神社の境内の中にも逃げました。まだまだイノシシは追いかけてきます。姫は境内に閉じこもり松の枝を出しました。その松の枝でイノシシを威嚇、イノシシは逃げていきました。そしたらなんとイノシシが逃げた跡からショウロが出てきました。が、イノシシは戻ってきてショウロを食べまてしまいました。するとイノシシが現代人(男)に変身!!現代人(男)が姫に「何しよとねー?」と声をかけると姫が「あなたに追いかけてられたの!(怒)」と言いました。すると男は姫を連れて虹の松原へ行きました。そして、男と姫は結婚し、幸せに暮らしました。ショウロが出てきたところには雨が降り、虹がかかりました。

ショウロ姫伝説



昔々、プリウス車のタイヤに挟まった卵が虹の松原に落ちました。その卵は松の根元に落ち、松の露を受け美しい女の子が生まれました。

女の子はぐんぐん育ちキレイなお姫様になりました。あまりの美しさに遠い都のお殿様たちからプロポーズをいっぱい受けました。しかし、お姫様は「無理。」「ムリ!」と断り続けました。虹の松原に行き松葉かきをしていた58歳の滑舌の悪い男性に一目惚れ。…渋い。お姫様は勇気を出して告白をしましたが、58歳の滑舌の悪い男性に振られました。大失恋をしたお姫様はずっと泣き続けていました。すると、そのお姫様の涙が幻のキノコ「松露」になりました。

ツーデーウォーク



3月17日と18日、2日間、第2回唐津・虹の松原ツーデーウォークが開催されました。生憎の雨でしたが参加された方が「10年ぶりに虹の松原に来ました。とっても綺麗ですね」と声をかけてくださいました。なんだか、うれしかったです♪(本仮屋)

一定区画を受け持って

再生・保全活動をしてみませんか!?

再生・保全活動とは、白砂青松の美しい虹の松原に育て守って行こうという活動です。具体的には、松の落ち葉をかき集めること(松葉かき)や除草作業です。

- ・どなたでも活動に参加できます!
- ・好きな時、好きな時間に活動ができます!
- ・道具等も準備します!
- ・ボランティア証明書も発行できます!
- ・ボランティア保険にも加入します!

再生・保全活動登録者の動き!

【団体】129団体(+6 団体)

【個人】36人 (-1人)

【人数】5013人(+88人)

平成24年3月31日現在

3月の再生・保全活動の状況!

【団体】のべ17団体

【個人】のべ20人

【人数】のべ368人

※当会が把握している情報により

キノコウォーズ

エピソード6「湿気に弱いまもる」



これからもみんなで松原を守っていきましょう!

NPO法人唐津環境防災推進機構KANNE(かんね)

〒847-0013 佐賀県唐津市南城内2-6

TEL 0955-80-7060 FAX 0955-80-7061 E-mail kanne@psc.bbiq.jp

http://www.karatsucity.com/~kanne/pine_field/

